

## 1、大軍拡の現段階

(1) 岸田軍拡(22年 国家安全保障戦略)をさらに強化する高市軍拡  
GDP2% → 前倒しで25年にほぼ達成 トランプは3.5%を要求  
23年度から27年度の5年で43兆円 → このまま増額せずに達成がほぼ確約  
したがって26年度に三文書の改定作業をおえ、27年度から新しい戦略に

(2) 武器輸出大国として  
禁輸三原則 → 安倍 輸出三原則 (禁輸から輸出へ) さらに制約をゆるめる  
紛争地・殺傷能力などの制限を撤廃  
学問を軍事に動員する体制(学術会議法の改悪)

(3) アメリカと一体で「戦争をする国」づくり  
日米の指令部統合・演習の日常化  
台湾有事の共同作戦計画 → 高市発言「台湾有事は存立危機」はそれを公言した  
敵地攻撃能力の強化 トマホークの前倒し配備を開始、原潜の建造?  
非核三原則 → 三原則の見直し アメリカの核兵器を持ち込ませる4

## 2、改憲の状況

(1) 明文改憲にいたらない実質改憲  
憲法(非武装・非同盟) → 安保条約(集団的自衛権) → 安保関連法(15年 集団的自衛権を限定的に具体化し、それをうらづける実力)

(2) 明文改憲  
非明文改憲の限界をこえた状況  
自民 18年の4項目改憲(9条、緊急事態条項) 9条の二で、自衛隊保持を明記  
維新・国民など三党派合意(23年 緊急事態条項)  
維新 21世紀の国防構想(25年9月) フルスペックの集団的自衛権面、「軍たる自衛隊」

自・維の連立政権合意書 「日本維新の会の提言「21世紀の国防構想と憲法改正」を踏まえ、憲法9条改正に関する両党の条文起草協議会を設置する。」